

山陰労災病院の基本理念

私たちは、信頼される・優しい・効率の良い医療を実践し、地域の皆様と勤労者の健康を守ります。
「信頼・優しさ・効率」

産婦人科、小児科の開設にあたって



院長

大野 耕策

山陰労災病院の開院から51年目を迎えた平成26年4月6日、仮設の南棟が完成し、竣工記念祝典と内覧会を行いました。ここには産婦人科と小児科の外来と病棟が設置され、小児科は14日から、産婦人科は21日から診療を開始しました。博愛病院がお産を取り扱わなくなり、鳥取県西部地域でのお産は産科医院と大学病院が主体となり、大学病院のお産の数が急激に増加したことが関係しています。鳥取大学での検討の結果、西部地域で軽度～中程度のリスクのあるお産を取り扱う病院が必要であることと山陰労災病院を総合病院化することによって臨床医学教育の拠点として強化することを目的に、労災病院に産婦人科と小児科を設置することとなり、大学病院から産婦人科医3名（当面2名）、小児科医3名の派遣をいただきました。また、助産師も必要最低限の数をそろえることが出来ました。ご協力、ご支援いただきました鳥取大学病院の関係者の皆様、博愛病院の皆様、西部医師会の皆様に心から感謝申し上げます。

山陰労災病院は西部地域で、脳卒中、心筋梗塞、がん、糖尿病などの四大疾病に、骨折・外傷などの整形外科的疾患、腎泌尿器系疾患など成人の疾患を主に見てきましたが、今後は岩部富夫産婦人科筆頭部長を中心に産婦人科医療を、また飯塚俊之小児科筆頭部長を中心に新生児医療、小児疾患、小児救急も担当して行きます。地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

産婦人科・小児科新設（平成26年4月）

診療科紹介

腎臓内科

【概要】

現在わが国には全国民の約 400 人に 1 人の割合で慢性維持透析を受けている患者様がおられ、その背後には全国民の約 8 人に 1 人に当たるおよそ 1330 万人にのぼる「慢性腎臓病（CKD）」の存在が推測されています。この慢性腎臓病の存在は心・血管疾患の発症と生命予後に強く影響を与えていることが多くの研究で明らかにされており、慢性腎臓病の診断と治療の重要性が叫ばれています。

当院は日本腎臓学会および日本透析医学会の認定施設として、それぞれの学会専門医資格を持つ医師が内科的腎疾患の診断と治療、および急性腎不全や保存期から末期までの慢性腎不全管理に当たっています。

尿蛋白や尿潜血といった検尿異常や、軽微から重度までの様々なレベルの腎機能障害の患者様に対応可能ですので、そのような患者様がいらっしゃいましたら月曜日（中岡）と水曜日（石田）の内科腎外来へ一度ご紹介頂ければ幸いです。

<取り扱っている主要な疾患>

① 内科的腎疾患

持続性蛋白尿やネフローゼ症候群などに対して、当院では年間 20～30 名の経皮的腎生検を施行し（腎生検目的の入院は 2 泊 3 日ないし 1 泊 2 日で行っています）、確定診断を得た後は内科腎外来で、ステロイドや免疫抑制剤・抗血小板剤・RAS 抑制剤などによる蛋白尿軽減や腎機能保持に向けた治療を続けています。

また日本人の慢性腎炎の半数近くを占める IgA 腎症に対しては、当院耳鼻科と連携の上「扁桃摘除（口蓋扁桃摘除 + ステロイドパルス療法）」を積極的に施行し、寛解に至る好成績を得ています。

② 透析療法

慢性腎不全につきましては 30 台の血液透析ベッドを保有し、血液透析 70～80 名・腹膜透析 20～30 名の維持透析管理を行うと共に、年間 40 名前後の新規透析導入や 50 名以上の他院維持透析患者様の合併症治療の受け入れも随時実施しています。更に年間約 20～30 名の急性腎不全患者様の治療も実施しています。

また年間約 80～90 例の動静脈内シャント造設術や腹膜透析用テコフカテーテル腹腔内留置術も当科で行っています。

【担当医】 腎臓内科部長：中岡 明久
（腎臓専門医・指導医、
透析専門医・指導医、内科認定医）
腎臓内科副部長：石田 千尋
（腎臓専門医、内科認定医）
腎臓内科医師：中西 宣太（内科認定医）



皮膚科

【概要】

当院皮膚科は昭和 58 年にそれまでの皮膚泌尿器科から皮膚科と泌尿器科と別れました。平成元年に常勤医師 1 名が配属され現在に至っています。外来診療は月曜日から金曜日の午前中です。午後からは院内の褥瘡回診や入院している方の診察を行っています。

皮膚は外からの刺激から体を守る役割をしています。その刺激が過剰になって皮膚が果たしている緩衝や防御ができなくなったときに皮膚に病気が起こることになります。やけど、しもやけ、かぶれ、虫刺され、日焼けなどがその例です。また感染症としては水虫、タムシ、とびひ、水いぼやウイルス性のいぼもあります。また薬剤や感染症に対するアレルギーで皮膚に炎症が起こることもあります。

皮膚科では見ることによって診断することがほとんどです。特別な検査がなく失望される方もいるかもしれませんが、診断のために見る目を養ってきました。これからもその目を養う努力を続けていきたいと思っています。

【担当医】 三島 エリカ

— 認定看護師の活動紹介 —

山陰労災病院糖尿病看護認定看護師 足立 里美

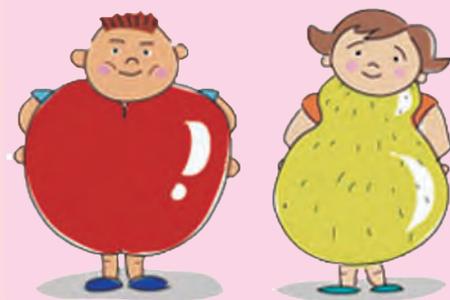


私は山陰労災病院糖尿病看護認定看護師の足立です。私が糖尿病療養指導の中で、大切にしているのは患者様に対する問題の捉え方です。表面上に現れている問題で患者様を捉えるのではなく、もっと奥深くに本当の問題があるのではと考えています。具体的にいうと、間食がやめられない患者様に対する問題の焦点を「間食をすること」ではなく、「なぜ間食をするのか」に当てます。その「なぜ」を患者様に聞きながら、間食する自分をどう感じているのか、今後どうしていきたいのか探っていきます。それは患者様だけが知っていることであり、解決策も患者様の中にあります。糖尿病看護認定看護師としての私の役割の一つはその原因を探り、解決へ導いていけるようなお手伝いをするのだと認識しています。そしてその考えをもとに実践を通して、他の看護師に対しても伝えながら、糖尿病看護をもっと広げ、質の向上を目指していきたいと考えています。

それでは、私が実際行っている活動についてご紹介します。糖尿病看護認定看護師には、他の分野とは明らかに異なる特化した技術が3つあります。1つ目は血糖パターンマネジメント技術です。糖尿病は食事・運動などの要因以外にも、性ホルモンやストレス、季節など様々な影響を受けて変化します。それらの影響を考え、患者様のパターンを理解しながらそれぞれに合った生活の調整を一緒に行ったり、薬物療法調整の提案を医師に対して行います。

2つ目はフットケア技術です。糖尿病と足とは深く関連しており、感染や血流障害が主体となり足病変へと容易に変化します。当院ではフットケア外来を開設しており、患者様と一緒に足を通して生活を見直し、適切な方法を考える場をもっています。

3つ目はケアシステム立案技術です。院内スタッフ対象の講義や糖尿病患者さまへの集団指導だけではなく、これからは地域で糖尿病や生活習慣病予防を目指した参加型の集団指導を実践したいと考えています。前年度は院内の健康講話で、“リンゴ型肥満と洋梨型肥満どっちが危険？”“外食メニュー知識のおもてなし”と題して肥満や外食について、参加者の方と一緒に勉強する企画を行いました。今後は、公民館や学校などの地域でそれぞれのニーズにあった企画を行っていこうと考えています。



私は、医療者の方も含め、地域の皆様に糖尿病看護認定看護師をもっと知って頂き、さらに使って頂きたいと考えています。気軽に連絡して頂ければ非常にうれしく思います。どうぞよろしくお願い致します。

新人医師紹介

(H 26. 4以降)



産婦人科部長
岩部 富夫

【出身】 広島県
福山市

【趣味】 散歩

【自己PR】

できる範囲で精一杯がんばりますのでよろしくお願い致します。



内視鏡外科部長
建部 茂

【出身】 鳥取市

【趣味】 登山

【自己PR】

地域のために頑張ります。



第二小児科部長
林 篤

【出身】 大阪府
堺市

【趣味】 日本の古代史研究
山陰には史跡が多く大変興味があります。

【自己PR】

小児科専門医ですが、腎臓疾患に関しては小児～成人まで一貫してできるよう勉強中です。

新人医師紹介

(H 26. 4以降)



第二神経内科部長
吉本 祐子

【出身】浜田市
【趣味】猫を飼っています。
【自己PR】
しばらく急性期病院を離れて
いましたのでいろいろ教えて下
さい。



整形外科医師
金谷 治尚

【出身】千葉県船橋市
【趣味】サッカー、野球、
バレーボールなど
【自己PR】
まだ若い(と思っている)ので、フットワー
ク軽くがんばります。よろしくお願いします。



糖尿病・代謝内科医師
塩地 英希

【出身】茨城県水戸市
【趣味】テニス、ドライブ
【自己PR】
いつも笑顔で心がけています。



腎臓内科医師
中西 宣太

【出身】松江市
【趣味】ソフトテニス
【自己PR】
何事にも熱心に取り組めます。



小児科医師
福島 健志

【出身】松江市
【趣味】野球観戦
【自己PR】
よろしくお願いします。



消化器内科医師
山下 太郎

【出身】兵庫県西宮市
【趣味】スポーツ(スキー・
テニス)、音楽(チェロ)
【自己PR】
2年ぶりに米子に戻ってきました。大好きな山陰で
仕事をさせていただけるということでワクワクしてい
ます。精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。



研修医 中曾 崇也

【出身】米子市
【趣味】サッカー
【自己PR】
持ち前の協調性を生かして頑
張ります。



研修医 木原 智史

【出身】徳島県
【趣味】ギター、ベース、
スノーボード
【自己PR】
よろしくお願いします。



研修医 種田 健太

【出身】米子市
【趣味】弓道
【自己PR】
よろしくお願いします。



研修医 溝口 真以

【出身】岐阜県
【趣味】絵画 描くのも見るのも
【自己PR】
精一杯頑張るのでよろしくお
願いします！

外来診療担当医師

平成 26 年 4 月 14 日現在

		月 曜 日	火 曜 日	水 曜 日	木 曜 日	金 曜 日
内 科	1 診	福谷 幸二 (呼吸)	加藤 和宏 (呼吸)	加藤 和宏 (呼吸)	福谷 幸二 (呼吸)	木下 直樹 (呼吸)
	2 診	古城 治彦 (消化)	徳盛 豊 (糖尿) 宮本 美香 (糖尿)	尾崎 就一 (循環)	徳盛 豊 (糖尿) 宮本 美香 (糖尿)	徳盛 豊 (糖尿) 宮本 美香 (糖尿)
	3 診	岸本 幸広 (肝)	神戸 貴雅 (消化)	岸本 幸広 (肝)	向山 智之 (消化)	神戸 貴雅 (消化)
	4 診	遠藤 哲 (循環)	足立 正光 (循環)	笠原 尚 (循環)	太田原 顕 (循環)	水田 栄之助 (循環)
	5 診	中岡 明久 (腎)	西向 栄治 (肝)	角田 宏明 (消化)	謝花 典子 (消化)	西向 栄治 (肝)
	6 診 禁煙外来	足立 正光 (ペースメーカー外来)	前田 直人 (肝)	石田 千尋 (午前) (腎)	伊澤 正一郎 (甲状腺)	前田 直人 (肝)
内 視 鏡	胃	神戸 貴雅 前田 直人 西向 栄治 角田 宏明	向山 智之 岸本 幸広 山下 太郎 岡本 欣也 (大学)	謝花 典子 向山 智之 隔週 [程塚 正則 (大学) 安部 良 (大学)]	古城 治彦 神戸 貴雅 角田 宏明 山下 太郎 藤井 容子 (嘱)	謝花 典子 岸本 幸広 藤井 容子 (嘱)
	大腸		古城 治彦 謝花 典子	神戸 貴雅 古城 治彦		向山 智之 古城 治彦
消化管 X 線 検査		向山 智之 謝花 典子 山下 太郎	角田 宏明	前田 直人 山下 太郎	西向 栄治	角田 宏明
神 経 内 科	1 診	林 永祥	林 永祥		林 永祥	林 永祥
	2 診	吉本 祐子	寺岡 瞳	吉本 祐子	吉本 祐子	寺岡 瞳
	3 診	楠見 公義	楠見 公義	楠見 公義	寺岡 瞳	楠見 公義
心 療 科	1 診	高須 淳司	高須 淳司	長田 泉美	高須 淳司	山内 崇平 (大学)
	2 診			高須 淳司		高須 淳司
外 科	1 診	建部 茂	大井 健太郎	福田 健治	山根 成之	山根 祥晃
	2 診	野坂 仁愛	不 定		野坂 仁愛	
整 形 外 科	1 診	楠城 誉朗	不定 (受付 10 時まで)	大月 健朗	不定 (受付 10 時まで)	岡野 徹
	2 診	大塚 弘剛		小畑 哲哉		志摩 隆之
	3 診	岡野 徹		楠城 誉朗		大月 健朗
	4 診	志摩 隆之		大塚 弘剛		小畑 哲哉
	5 診	金谷 治尚		金谷 治尚		
脳神経外科	1 診	田辺 路晴	近藤 慎二	不 定	小林 智行	近藤 慎二
	2 診			(大 学)	沼田 秀治	
心 臓 血 管 外 科		休 診	黒田 弘明	小野 公誉 第 1・第 3 は 手術のため休診	黒田 弘明	不 定
皮 膚 科		三島 エリカ	三島 エリカ	三島 エリカ	三島 エリカ	三島 エリカ
泌 尿 器 科	1 診	渡部 信之	門脇 浩幸	門脇 浩幸	手術のため 休診	渡部 信之
	2 診	門脇 浩幸	田路 澄代	渡部 信之		田路 澄代
眼 科	1 診	宮野 佐智子	佐々木 勇二	佐々木 勇二	宮野 佐智子	佐々木 勇二
	2 診	佐々木 勇二 (予約)	宮野 佐智子 (予約)	宮野 佐智子 (予約)	佐々木 勇二 (予約)	
耳 鼻 咽 喉 科	1 診	杉原 三郎	杉原 三郎	(大 学)	門脇 敬一	杉原 三郎
	2 診	門脇 敬一	木谷 修一		木谷 修一	門脇 敬一
リハビリテーション科 (心臓リハ)		磯邊 康行 (尾崎 就一)		磯邊 康行 (尾崎 就一)		磯邊 康行 (尾崎 就一)
麻 酔 科		術前診察 (午前)	術前診察 (午前)	術前診察 (午前)	術前診察 (午前)	術前診察 (午前)
歯 科 口 腔 外 科		高橋 啓介	高橋 啓介	高橋 啓介	高橋 啓介	高橋 啓介
放 射 線 科		井隼 孝司	井隼 孝司	井隼 孝司	井隼 孝司	井隼 孝司
産婦人科 (4/21 ~)	午前	1 診 2 診	岩部 富夫	岩部 富夫	岩部 富夫	岩部 富夫
	午後 (新患可)	岩部 富夫 (予約)	岩部 富夫 (予約)	岩部 富夫 (予約)	岩部 富夫 (予約)	岩部 富夫 (予約)
	救急 産直	岩部 富夫 岩部 富夫	岩部 富夫 岩部 富夫	岩部 富夫 岩部 富夫	岩部 富夫 岩部 富夫	岩部 富夫 岩部 富夫
小児科	午前	1 診	飯塚 俊之	林 篤	福嶋 健志	飯塚 俊之
		2 診	福嶋 健志	飯塚 俊之	林 篤	福嶋 健志
		3 診	林 篤	福嶋 健志	飯塚 俊之	林 篤
	乳幼児健診・予防接種 (13:30~14:30)					
	午後急患 予約外来 専門外来	福嶋 健志 不定 (15~17 時)	福嶋 健志 不定 (15~17 時)	福嶋 健志 不定 (15~17 時)	交 代 不定 (15~17 時)	福嶋 健志 不定 (15~17 時)

☆小児科の医師によるトリアージは、午前 1 診、午後急患担当医。予約外来は医師の曜日指定なし (小児科外来で調整)
 ☆専門外来は 15 時から 16 時半まで要予約です。
 ☆小児科救急当番日：毎週木曜日 (18:00 ~ 22:00)、毎週土曜日 (17:00 ~ 22:00)、祝休日 (月、火、木、土の 9:00 ~ 17:00)
 ☆乳幼児健診、予防接種外来は 5 月中旬より開始予定 (要予約)

山陰労災病院

〒 683-8605
 鳥取県米子市皆生新田 1 丁目 8 番 1 号
 TEL (0859) 33-8181

地域医療連携室
 TEL (0859) 33-8189 (直通)
 FAX (0859) 35-4348